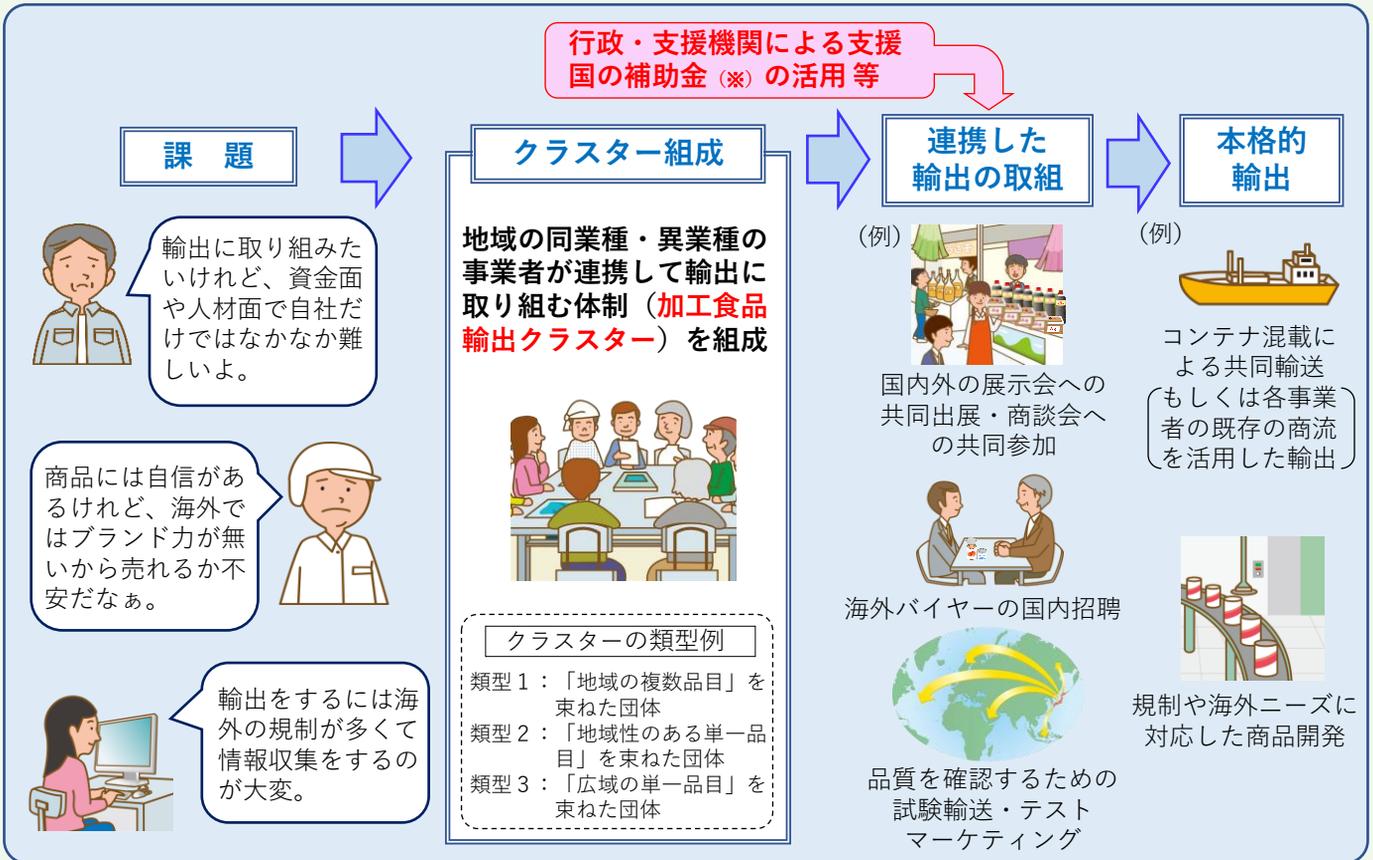


# 「加工食品輸出クラスター」の組成を検討してみませんか？

東北農政局

加工食品の輸出にあたって、特に中小規模の製造事業者においては、ノウハウ不足や資金面・人材面での課題があり、単独で輸出に取り組むことが難しい場合があります。

これら課題の解決に向け、地域の同業種もしくは異業種の事業者が連携した輸出に取り組んでみませんか？



※農林水産省「加工食品クラスター輸出緊急対策事業」等

## <輸出拡大に向けた加工食品輸出クラスターによる活動事例>

### 共同での海外プロモーション

単独での海外展示会への参加はハードルが高い

- 共同での国内外の見本市や展示会への参加
- 海外バイヤーの国内招聘・生産現場の紹介
- 商品のテスト販売、サンプリング

### 共同輸送

個々の事業者が小ロットでバラバラに輸出し、物流コストが割高

- コンテナにおける混載、共同輸送
- 地域が一体となった地方空港・港湾の利用

### ブランドの確立に向けた取組

ブランド力、国際競争力が不足

- 連携した地域ブランド・商品ブランドの育成
- GI、地域団体商標等の取得
- 外国語版パンフレット・HP等の共同作成

### 海外規制情報等の共有

単独では海外ニーズ調査は困難であり、各種規制情報等も把握できない

- 海外のニーズ・規制（特に添加物、包材）等の情報共有
- 輸出ノウハウの共有
- 農水省、JETRO等への相談や支援策の共同活用

(参考) 既に形成された加工食品クラスターの取組事例：

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sanki/soumu/cluster/zirei.html>

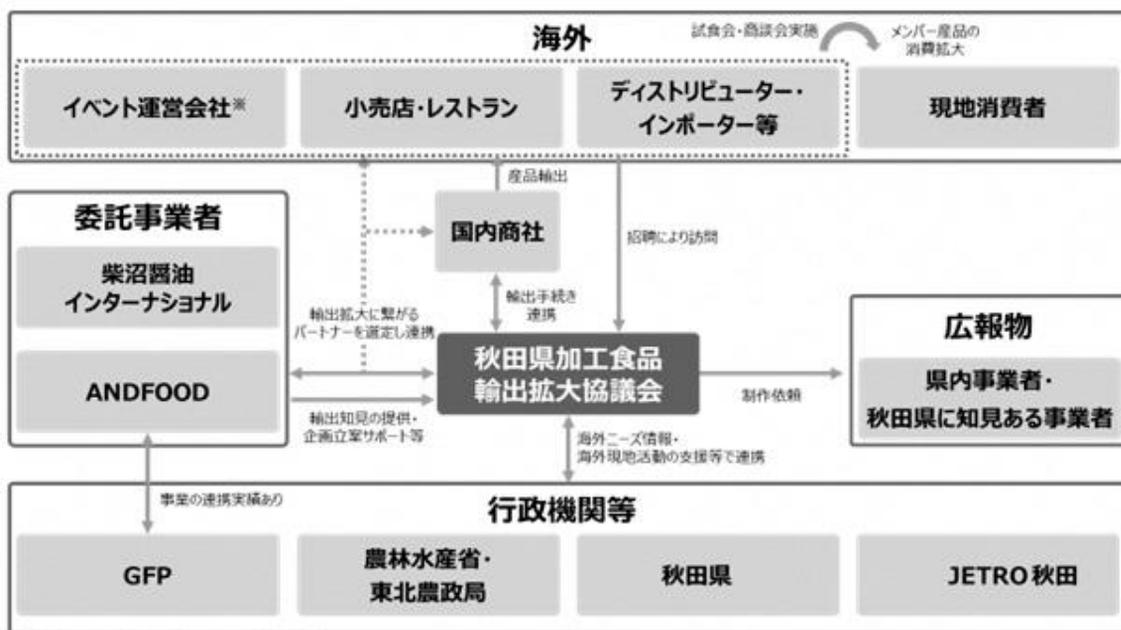
# (事例) 「秋田県加工食品輸出拡大協議会」 (令和5年6月1日協議会プレスリリース)

- 秋田県内の食品製造事業者6社が、各社が製造販売する加工食品を秋田県の魅力と合わせて発信し、海外マーケットにおける認知度を向上させつつ海外輸出を拡大するため、令和5年2月に協議会を設立しました。
- 国の補助事業も活用し、海外展示会への共同出展や海外イベントの実施、海外バイヤーの招聘等の取組を実施することとしています。

## ○ 協議会構成事業者

- ・ 株式会社稲庭うどん小川 (乾麺)
- ・ 株式会社大潟村あきたこまち生産者協会 (コメ・コメ加工品)
- ・ 株式会社花善 (冷凍弁当・味噌付けきりたんぼ)
- ・ 有限会社石孫本店 (味噌・醤油)
- ・ 有限会社まこと農産 (いぶりがっこ)
- ・ 株式会社木村酒造 (日本酒)

## ○ 体制



## ○ 協議会の主な取組

- ① **ドイツの海外展示会への出展**  
世界有数の規模で開催される展示会に協議会として共同出展し、まとまった展示を行うことで効果的なプロモーションに繋げ、海外バイヤー・インポーター等との商談を実施。
- ② **フランスでの海外イベントの開催**  
現地で、シェフ・バイヤー等を招いた試食会・商談会を実施。
- ③ **海外バイヤー等の招聘**  
香港・アメリカからバイヤー・シェフ・インフルエンサー等を日本に招き、会員企業の製造現場等を視察・試食してもらい、商談を実施。

東北農政局ホームページ

[https://www.maff.go.jp/tohoku/syo\\_kuryou/kakou\\_yusyutu/index.html](https://www.maff.go.jp/tohoku/syo_kuryou/kakou_yusyutu/index.html)



加工食品の輸出促進 東北農政局

検索

お問合せ先

東北農政局 経営・事業支援部 食品企業課  
仙台市青葉区本町3-3-1 (仙台合同庁舎A棟)

TEL:022-221-6146